

## 第35回静岡オレンジマラソン大会 ボランティアアンケート

回答日:令和4年11月26日(土)

回答者:ボランティア22名回答(42名中)

回答率:52.4%

### (1) 募集をどこで知りましたか?

1、 協会のホームページ	9.1% (2名)
2、 学校から(掲示板、先生等)	59.0% (13名)
3、 知人友人	0
4、 静岡市静岡育成会から	27.8% (6名)

### (2) 応募方法

1、 Google フォーム	22.8% (5名)
2、 Eメール	9.1% (2名)
3、 電話	4.5% (1名)
4、 FAX	4.5% (1名)
5、 静岡市静岡育成会からまとめて	27.8% (6名)

### (3) 応募方法の簡便さ

1、 簡単だった	45.5% (10名)
2、 難しかった	4.5% (1名)
3、 その他(個人で申し込んでない)	31.9% (7名)

### (4) 事前のご案内について

1、 分かりやすかった	90.1% (20名)
2、 分かりにくかった	4.5% (1名)
3、 その他	4.5% (1名)

**(5) 参加してみていかがでしたか？**

1、 大変満足した	63.7% (14名)
2、 満足した	31.9% (7名)
3、 やや不満	4.5% (1名)
4、 不満	0

**(6) 上記回答の理由**

- 競技中の応援
- 選手が走っている姿を見て、心から応援できた。
- 選手が一生懸命走る姿に感動した。
- やや暇な時間が多く、退屈した時間もあった。
- ボランティアの難しさを感じた。
- 色々な方と関わってよかった。
- ボランティアに興味があり、実践できてよかった。もっとやることも多くても良い。
- 感動して泣きそうだった。いや泣けた。あきらめない姿をみて、とても心を打たれた。
- 最後尾の係だったが、楽しく走れた。
- 選手が一生懸命走っている姿にとても感動した。
- 事前に仕事内容の連絡があるとよかった。当日急に体力仕事の内容を伝えられ戸惑った。
- 初めて参加し、選手も運営も含めて一致団結している姿を見ることができた。
- 知的障害者の方たちの運動会運営について勉強になった。
- 感動した。
- 選手の方と一緒に走ることができて良かった。(複数意見)
- 最後尾で応援しながら走ることができ、うれしかった。
- 一緒に走ることができ、みんなが活動意欲を示してくれたと感じた。
- 元気なあいさつやコミュニケーションをとることができ、楽しく過ごせた。

**(7) 参加してみても学んだことはありましたか？**

1、 大いにあった	63.7% (14名)
2、 あった	22.8% (5名)
3、 あまりなかった	13.7% (3名)
4、 なかった	0

## (8) 上記回答の理由

- 普段ボランティアに参加する機会がないため、少しでもお役に立てるように感じられた。
- 参加者全員の走りに対する意識がとても強く頑張っていた。
- 関わりがすくなかったので（あまり学ぶことがなかった）（複数意見）
- 前向きな姿勢が感じられた。
- 障害者の方たちの動きを学んだり、実際に見たりすることが少ないので、支援員の方の配慮も含め見ることができた。
- 運営の仕方や障がい者の方への配慮を実際に学ぶことができた。
- 事前の連絡や準備が大事ということを学んだ。
- 突然控室から出て行ってしまった選手がいたので、見守りが必要ということを学んだ。
- 個人差がある。選手がとても速く走ることを知った。
- みんなからの「頑張れ」の一声だけで、頑張れる。
- 大学で心理学を学んでいて、障害についても学んでいる。障害似て移動の差があることや、障害があってもできることを一生懸命やっていることなど学んだ。
- 障がいを持っていてもスポーツはできる！
- 選手を支える大変さが分かった。
- 知的障害者とはどのような方かを知ることができたので、社会人になって、今後、今後出会った時には、どのように接すればいいか少しわかった。
- 久々に参加してすごく楽しかった。
- 学生ボランティアが頑張っていた。

## (9) 参加してみたの感想（自由記載）

- 大学生が一生懸命やっていて好感が持てた。
- 途中頭痛がしたので、次回は自分の体調や仕事の調整をして、また頑張りたい。
- 貴重な機会だった。
- 楽しかった
- すごく勉強になった。
- もっと仕事があっても良い。
- 1日のボランティアは参加しやすいので、また募集してほしい。
- 楽しかった。また参加したい。（多数回答）
- みんなが速くてびっくりした。

- とても充実した時間になった。また参加したい。
- 説明がきちんとしていて、何をするのかわかりやすかった。ひとつひとつの活動の後には次に何をするのかの説明があれば、なお動きやすいと感じた。とてもすてきな大会だった。
- 将来教員になったとき、障害を持った子供たちとかかわることも多いと思うので、この経験が少しでも多様性を認める社会に向けて、共生することの大切さにつなげられたらいいなと思った。